



岩 中 通 信

第 11 号

令和 6 年 2 月 29 日

※岩船中 HP をご覧ください



「ここからの日常を充実させよう。」

校長 只木 雅実

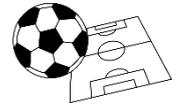
(2月1日の全校朝会講話より)

これは、1月の全国高校サッカー選手権大会で、初出場ながらベスト8に進出したある高等学校の監督が、試合後のミーティングでサッカー部員にかけた言葉です。

大会期間中、試合結果と同様、この学校の応援席での様子が話題になりました。スタンドで応援する部員たちが、前後半の間の休憩時間になると、一斉に参考書を開いて勉強する姿がテレビに映ったのです。部員は、学習に力を入れていて大学進学と、サッカーにおいて高校生の全国トップレベルで活躍すること、学習とサッカーの両立を目指しているとのこと。大会直後には、ほとんどの3年生部員が大学入試共通テストを受けて、その後、2次試験に挑戦するため、学習でも追い込みの時期だったということです。

この姿に興味を持ち、さらに部員のエピソードを探ることができたので紹介します。

- ・トップチーム（主力組）は、毎日、授業が終わってから練習開始までの1時間以上の時間を活用し、直前まで図書室で自主学習をしている。
- ・部員各自が、時間の使い方や切り替えを上手にできる。学習時間・就寝時間を意識して、何時に起きたら頭がスッキリするかを判断し、実践している。大会期間中も宿舎で睡眠時間を確保しながら、毎日3時間以上の自主学習を欠かさない。
- ・自分の24時間をデザインし、時間を有効活用できる。
- ・学習とサッカーの2つに挑戦するための準備、アプローチを工夫できる。



そして、3年生の引退が決まった試合後のミーティングで、監督は言葉をかけます。

「これで終わりじゃないぞ、3年生。これまでの非日常がこんなに充実したのだから、ここからの日常を充実させよう」3年生部員は、これからが本番だと感じていて、サッカーと同じ熱量で大学受験へと歩みを進めているそうです。

みなさんは、このサッカー部員のエピソードから、何を学べますか？「目標の高さ」

「みんなで挑戦・成長すること」「諦めないこと」「集中力」「時間管理」「切り替え」「睡眠」の大切さなどを学ぶことができます。そして、メディアコントロールにより、このような生活に必要な力を向上させ、日常を充実させることができるようになります。

「ここからの日常を充実させて、幸せになる」ためには、自分の人生の目的にそった習慣を身につけることが大切です。豊かな人生は、豊かな生活習慣によって作られます。そして、豊かな生活習慣は、自分に対する自信をつくります。

全校のみなさんには、特にこれから卒業、進級までの日常を充実させるために、主体性を発揮してほしいと思います。この場合の主体性は、「24時間をデザインできることを楽しむ」ことです。

今月は、メディアコントロール強調週間があります。メディアに振り回されない豊かな生活を送りましょう。全校生徒で、特に時間を大切に過ごしていきましょう。

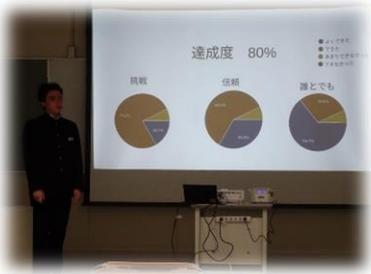


3年生は、放課後学習や帰宅後に公共施設を利用し受検勉強に励む姿が見られます。主体性の発揮を目指した1年間の歩みも、まもなく卒業・進級の時を迎えます。

2/7 生徒会活動を継承します！～生徒会総会・引継ぎ会～

今年度の活動の振り返りと次年度への改善点等を審議しました。生徒会本部と各委員会の振り返りでは、全校生徒に行った活動評価アンケートをグラフにまとめるなど、成果と課題を分かりやすく発表していました。その後、各委員会に対する質疑、答弁がありました。どの生徒からも来年度の岩船中学校をさらによくしたいという思いが伝わってくる真剣なやりとりが行われました。

今年度の生徒会活動では、新たな取組を進めて活動を工夫し、全校生徒が対話と交流で信頼関係を築きました。地域や保護者の方、大学生など学校以外の方々と一緒に活動して生徒会活動のよさを感じられたことも充実感につながっています。生徒総会の後には、新旧4役、委員長の引継ぎ会を行いました。1年間、準備を丁寧に進め、笑顔で下級生を導いてくれた3年生に感謝します。本当にお疲れ様でした。



ご協力ありがとうございました～能登半島地震 募金活動報告～

生徒会が「私たちの思いを届けたい」と始めた能登半島地震の募金活動は、短期間にもかかわらず40,526円の義援金を集めることができました。新生徒会4役が、1月31日に集まった義援金を、村上市社会福祉協議会に届けました。

2月の全校朝会では、全校生徒に向けて今回の募金活動の報告を行うことができました。御協力いただきました皆様に、改めて感謝申し上げます。



義援金 40,526円

【生徒会 4 役の生徒の振り返りから】

新 4 役で計画した初めての活動で、全校の前で伝える時やチラシを作って地域の皆さんにお願いするときも協力してくれる人がいるか不安でした。しかし、学校で生徒の皆さんがお金を入れてくれる時や、郵便局で募金してくれた人がいたと聞いたとき、岩船中や地域の温かさを感じると同時にうれしく思いました。募金活動で被災者の方の生活を少しでも手助けできたらよいと思います。

1・2年生リーダー研修会を開催しています

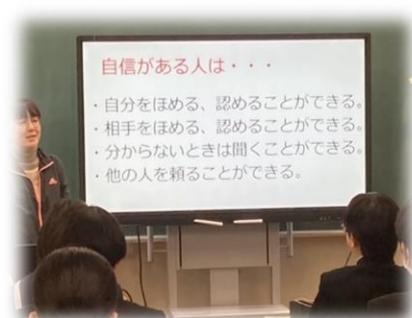
来年度の生徒会役員を務める 2 年生と参加を希望する 1 年生を対象に、放課後の時間にリーダー研修会を行っています。生徒会活動の目的を理解し、話し合いの手順や方法を学びます。今年度は 19 人の生徒が参加しています。リーダーに必要な資質・能力について、講義を聞いて考えました。これから 3 月後半までの期間に、講義や演習を通して計 8 回の研修を行います。緑ヶ丘生徒会の新リーダーとしての自覚を深め、より良い生徒会活動のイメージを創り、4 月の新年度を迎えてほしいと思います。

【リーダー研修会に参加した生徒の振り返りから】

リーダーとして求められることの中で、まだまだできていないところがたくさんあると分かりました。自分自身が成長していくためには、自分の不足しているところ、苦手なことに挑戦することが必要だと思いました。自分たちが作っていききたい学校に向けて、全校で何をしたらほうがいいのか、全校に伝える前に自分たちが入念に準備することが大切だと学びました。(2 年生)

リーダーであるために「主体的に行動する」「集団のことを考えて行動する」「周りの人に注意できる」「一人ひとりの力を発揮させることに自分の喜びを見いだせる」「普段から信頼される行動とる」ことや自分の成長を全校生徒で共有することを先生方のお話で改めて見直すことができました。当てはまるものが少なかったため、今後の行動で増やしていきたいと思いました。(2 年生)

リーダー研修会を通して、自分自身が岩中生の目指す姿になるとともに、さらに岩中生をその姿にできるみんなから信頼されるリーダーになれるよう、リーダー研修会でたくさん学び、実践していきたいと思いました。(1 年生)



2/1 全校放課後運動（大縄跳び）

体育委員会の企画・運営で、放課後運動（大縄跳び）を行いました。放課後運動は、体力・運動技能の向上を目指して、意欲的に身体を動かすことに取り組む生徒を育成するために年間を通して計画的に進めてきました。

この日は、はじめに2グループに分かれてウォーミングアップを兼ねて20人程度で大縄を跳びました。各グループ10回程度跳ぶことができました。後半は、全校生徒と職員が1つになって40人以上で大縄を跳びました。数分の挑戦でしたが、みんなの息が合わせて跳ぶことができました。寒い季節でも、全校生徒の熱気でホットな時間を過ごし、楽しい思い出をつくることができました。



2/22 岩船小・中学校 学校運営協議会

今年度4回目の学校運営協議会が開催され、教育活動の達成状況を成果指標等から振り返りました。保護者アンケートの結果から「学校づくりに努力がみられ、生徒や保護者にとって、信頼できる学校である」の項目で肯定的評価が100%であったことなどを報告しました。委員の皆様からは、「学校での生徒の表情が良く、落ち着いて取り組んでいる。」「中学生の地域でのあいさつが良くなっている。」「よい教育は先生方の体調がよくないといけない。働き方改革を進めてほしい。」などの感想をいただきました。また、小・中学校や地域との効果的な連携について、活発に意見交換が行われました。委員の皆様からいただいた貴重なご意見を来年度の教育活動に生かしてまいります。



3月の主な予定

- 3/1(金) 卒業式予行練習 3年生同窓会入会式
- 4(月) 3年生給食最終日 卒業式準備(PM)
3年 SNS 講座 部活なし(～6日)
- 5(火) 第24回卒業証書授与式
- 6(水) 公立高校一般入試 1・2年単元別テスト
部活動なし
- 7(木) 4時間授業(～14日)、リーダー研修会
午後部活動等(13:30・16:30 下校)
- 8(金) リーダー研修会

- 12(火) リーダー研修会
- 13(水) 部活動なし
- 14(木) 1・2年生給食最終日 リーダー研修会
- 15(金) 公立高校合格発表 リーダー研修会
3時間授業(～21日)(12:00・15:30 下校)
- 19(火) リーダー研修会
- 22(金) 3学期終業式 離任式(11:10～)
- ※3/23(土)～4/7(日) 春休み

